

教育システム情報学会

Japanese Society for Information and Systems in Education

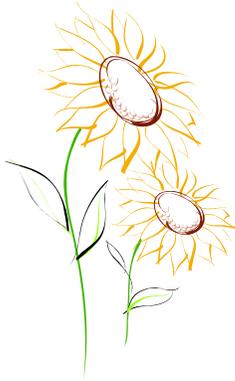
ニュース・レター No.136

JSiSE

発行日 2005年7月31日
発行所 教育システム情報学会
発行者 岡本 敏雄
・533-8533
大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学内
・06-6990-3638 FAX06-6990-3638
<http://www.jsise.org/>
E-mail: secretariat@jsise.org

第4回研究会発表募集のお知らせ テーマ「WEB教育利用における新技術の展開」

担当 研究会委員会
黒瀬能幸／越智洋司



開催日：2005年11月26日（土） 10時～
開催場所：近畿大学本部キャンパス B館マルチメディア会議室（予定）
〒577-8502 大阪府東大阪市小若江3-4-1 <http://www.kindai.ac.jp/>
発表申込締切：2005年10月15日（土）
原稿提出締切：2005年10月22日（土）
発表申込連絡先：黒瀬能幸（近畿大学理工学部）
E-mail: kurose@hiro.kindai.ac.jp
申し込み方法：電子メール、FAX、郵送で下記の項目をお送りください。
(1) 発表タイトル
(2) 発表者（登壇者に○）
(3) 所属
(4) 概要（200字程度）
(5) 連絡先住所、氏名、電話番号、電子メールアドレス
(6) その他、発表に対するご要望



もくじ

第4回研究会発表募集のお知らせ	1
第3回研究会開催案内	2
新入会員の紹介	3
入会キャンペーンと事務局より	5
国際会議の案内	6
全国大会会場ご案内	9
30周年記念全国大会講演プログラム（予告編）	11
全国大会日程表	25
金沢学院大学キャンパス案内図	28

JSiSE2005年度第3回研究会開催案内

○開催日時：2005年9月30日(金)

○会場：広島大学東広島キャンパス学士会館（東広島市）

東広島キャンパスへのアクセス

http://www.hiroshima-u.ac.jp/category_view.php?folder_name=access&lang=ja

学士会館

http://www.hiroshima-u.ac.jp/add_html/access/ja/saijyo2.html

○プログラム

- 10：25－11：30 伊藤紘二研究会委員会委員長挨拶
- 10：30－11：00 「問題を作ることによる学習」の分類と知的支援の方法
平嶋宗（広島大学）
- 11：00－11：30 問題解決指向型学習におけるリフレクション支援システム
瀬田和久，梶野貴司，馬野元秀（大阪府立大学大学院），池田満（JAIST）
- 11：30－12：00 教材設計における部品化と合成方式
岩根典之，川本真行，松原行宏，中村学（広島市立大学）
- 13：00－13：50 特別講演：オープンラーニングモデルと開かれた学会を目指して
伊藤紘二（東京理科大学）
- 13：50－14：00 休憩
- 14：00－14：30 製造現場における知識管理支援システムの開発
森谷俊洋，仲島晶（オムロン株式会社 技術本部 センシング&コントロール研究所）
- 14：30－15：00 知識経営の考え方に基づく学校教育のための協同折衷の教授設計法の開発
片瀬拓弥（国際コンピュータビジネス専門学校），山本洋雄（信州大学高等教育システムセンター），六浦光一，大下真二郎（信州大学工学部）
- 15：00－15：30 選択問題の自動生成に関する構想
松田憲幸，小川修史（和歌山大学），平嶋宗（広島大学），瀧寛和（和歌山大学）
- 15：30－15：40 休憩
- 15：40－16：10 学習ログとしての学習者の顔と教材画面の重畳画像の獲得
中村 和晃（京都大学大学院 情報学研究所 知能情報学専攻），角所 考，美濃 導彦（京都大学 学術情報メディアセンター）
- 16：10－16：40 学習者の感情状況を自動表示するオンライン討論システムの開発
Siah Gim Horn（シア ギム ホン），岡本敏雄（電気通信大学大学院情報システム学研究所）



◆◇ 研究報告書のお求めは ◇◆

研究報告書購入ご希望の方は，日本学会事務センター事業部・海外部（学協会刊行物頒布業務）まで，TEL (03-5814-5811)，FAX (03-5814-5822) Eメール (sub@bcasj.or.jp) でお申し込みください。

1部1,300円（送料共）です。残部切れの際はご容赦ください。

なお，JSiSE 会員で「研究報告」の年間購読（購読料は送料込みで年間4,000円）をご希望の方はJSiSE 事務局 TEL (06-6990-3638)，Eメール (secretariat@jsise.org) までご連絡ください（年間6回）。この際，ぜひ購読されますようおすすめいたします。

（教育システム情報学会研究会委員会担当／伊藤紘二）

新入会員の紹介

●新入会員（敬称略）

JSiSE-A0502353	関本正子	立命館大学	準会員
JSiSE-IA050073	山口博道	ブラックボードジャパン株式会社	企業・団体会員
JSiSE-A0502354	谷田貝雅典	蒲田女子高等学校	正会員
JSiSE-A0502355	中山 健	電気通信大学	正会員
JSiSE-A0502356	岩田知樹	岐阜県聖徳学園大学 短期大学部	準会員
JSiSE-A0502357	東 清子	明海大学	正会員
JSiSE-A0502358	仲井祿昌	株式会社ボルテ	正会員
JSiSE-A0502359	井上 仁	九州大学	正会員
JSiSE-A0502360	中村民明	tami 情報教育研究所	正会員
JSiSE-A0502361	山口真之介	九州工業大学	正会員
JSiSE-A0502362	古谷千里	株式会社流通戦略総合研究所	準会員
JSiSE-A0502363	古金谷 博	システムズ・フリッパー株式会社	正会員
JSiSE-A0502364	三池克明	日本工業大学	正会員
JSiSE-A0502365	藤村昭文	信州大学	準会員
JSiSE-A0502366	梶野貴司	大阪府立大学院	準会員
JSiSE-A0502367	藤野貴之	近畿大学	正会員
JSiSE-A0502368	籠谷隆弘	仁愛女子短期大学	正会員
JSiSE-A0502369	坂本健成	九州工業大学	準会員
JSiSE-A0502370	大橋 健	九州工業大学	正会員
JSiSE-A0502371	吉田國子	武蔵工業大学	正会員
JSiSE-A0502372	内宮秀明	信州大学	準会員
JSiSE-IA050074	ご担当者	丸善株式会社	企業・団体会員
JSiSE-A0502373	望月 昭	立命館大学	正会員
JSiSE-A0502374	木島 武	株式会社エスシーシー	正会員
JSiSE-A0502375	百田正和	岐阜県聖徳学園大学	準会員
JSiSE-A0502376	神谷勇毅	岐阜県聖徳学園大学	準会員
JSiSE-A0502377	清水憲二	東京文化短期大学	正会員
JSiSE-A0502378	樋田 稔	エスエイティーティー株式会社	正会員
JSiSE-A0502379	豊瀬 仁俊	田川市立金川中学校	正会員
JSiSE-A0502380	西山 宝	京都経済短期大学	正会員
JSiSE-A0502381	森 大佑	東京理科大学大学院	準会員
JSiSE-A0502382	安武公一	広島大学大学院	正会員
JSiSE-A0502383	藤井俊子	佐賀大学	正会員
JSiSE-IA050075	佐藤良意	株式会社 音研	企業・団体会員
JSiSE-IA050076	山田誠治	株式会社 理経	企業・団体会員
JSiSE-A0502384	猪坂 哲	株式会社 理経	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502385	杉島啓太	株式会社 理経	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502386	林 俊成	東京外国語大学	正会員
JSiSE-A0502387	山田郁夫	株式会社 音研	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502388	Songmuang Pokpong	長岡技術科学大学	準会員
JSiSE-A0502389	木村哲也	長岡技術科学大学	正会員
JSiSE-A0502390	伊藤 淳	拓殖大学大学院	準会員
JSiSE-A0502391	速水純一	神戸大学	準会員
JSiSE-A0502392	山田恒夫	独立行政法人 メディア開発センター	正会員
JSiSE-A0502393	奥山明	株式会社 SCC	正会員
JSiSE-A0502394	木村友美	インターレクト株式会社	正会員
JSiSE-A0502395	田中実	有限会社オフィスエムツー	企業・団体会員からの正会員

JSiSE-A0502396	青木優子	有限会社教材開発研究所	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502397	佐野要栄	株式会社 IT スクエア	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502398	清野和司	株式会社 IT スクエア	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502399	山岸俊則	東通産業株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502400	伊藤 登	東通産業株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502401	真家 陽子	有限会社 オフィスエムツー	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502402	岡田安人	株式会社アーネット	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502403	中岸鉄也	株式会社アーネット	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502404	股 成久	徳島大学	準会員
JSiSE-A0502405	日野公三	美川特区アットマーク国際高校	正会員
JSiSE-A0502406	木村浩祐	立正大学	準会員
JSiSE-A0502407	中村朝美	立正大学	準会員
JSiSE-A0502408	明石浩史	札幌医科大学	正会員
JSiSE-A0502409	高橋 幸	熊本大学	正会員
JSiSE-A0502410	神谷鉄平	三洋電機株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502411	赤井清一	三洋電機株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502412	大島 洋	ブラックボードジャパン株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502413	小林秀行	株式会社ライトウェーブ	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502414	谷口洋樹	株式会社ライトウェーブ	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502415	山本保広	情報ソフト開発株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502416	山本博之	情報ソフト開発株式会社	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502417	宇根谷孝子	立命館アジア太平洋大学	正会員
JSiSE-A0502418	高田茂樹	関西学院大学	正会員
JSiSE-A0502419	大西淑雅	九州工業大学	正会員
JSiSE-A0502420	三堀将寛	株式会社デジタル・ナレッジ	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502421	黒川泰延	株式会社デジタル・ナレッジ	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502422	湯浅聖記	有限会社教材開発研究所	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502423	久保村理正	岐阜市立女子短期大学	正会員
JSiSE-A0502424	河野竜治	広島工業大学	準会員
JSiSE-A0502425	安間文彦	静岡大学	正会員
JSiSE-A0502426	重田勝介	大阪大学大学院 人間科学研究科	準会員
JSiSE-IA050077	江原素有	東通産業株式会社	企業・団体会員
JSiSE-IA050078	清野和司	株式会社 IT スクエア	企業・団体会員
JSiSE-IA050079	田中 実	有限会社オフィスエムツー	企業・団体会員
JSiSE-IA050080	山本保広	情報ソフト開発株式会社	企業・団体会員
JSiSE-IA050081	岡田安人	株式会社アーネット	企業・団体会員
JSiSE-IA050082	神谷鉄平	三洋電機株式会社	企業・団体会員
JSiSE-IA050083	吉田自由児	株式会社デジタル・ナレッジ	企業・団体会員
JSiSE-IA050084	松浦秀明	株式会社富士通ラーニングメディア	企業・団体会員
JSiSE-IA050085	湯浅聖記	有限会社教材開発研究所	企業・団体会員
JSiSE-IA050086	浦真 吾	株式会社 CSK	企業・団体会員
JSiSE-IA050087	鈴木研禰	株式会社ジャストシステム	企業・団体会員
JSiSE-A0502427	鐘ヶ江力	株式会社 CSK	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502428	岩澤亮祐	株式会社 CSK	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502429	石沢 朋	株式会社ジャストシステム	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502430	村岡 明	株式会社ジャストシステム	企業・団体会員からの正会員
JSiSE-A0502431	山口博道	ブラックボードジャパン株式会社	企業・団体会員からの正会員

2005年度新入会員（2005年6月30日～2005年7月22日）

入会キャンペーンのお知らせ

JSiSE30 周年記念 入会キャンペーン

**入会キャンペーン、夏の全国大会終了日
(8月27日)まで延長決定!**

[キャンペーン内容]

正会員・準会員

◆2005年の年会費が3割引、入会金無料

企業・団体会員

◆2005年の年会費が半額、入会金無料

[お申込方法]

JSiSEのホームページから入会申込書(PDFファイル)をダウンロードしていただき、必要事項をご記入の上、学会事務局にご郵送または、FAXしていただきますようお願いいたします。

JSiSE ホームページ

URL : <http://www.jsise.org/>

事務局より

領収証発行について

～ご迷惑をお掛けしております～

2005年度会費の納入をいただきましてありがとうございます。また、領収証の発行が遅れておりますことをお詫び申し上げます。9月上旬より随時、領収証を発行、発送させていただきますことをご知らせ致します。よろしくお願いいたします。

会費未納の方にご請求します

～会費の納入をお願い申し上げます～

9月上旬をめどに、未納の方へ再度請求書を送付させていただきます。ご納入のほどよろしくお願いいたします。

請求書発行時(約1～2週間前)の行き違いについてはご容赦下さい。また、不明な点についてはまことにお手数ですが、事務局へメールでお問い合わせ下されれば幸いです。

■問い合わせ

教育システム情報学会事務局

〒533-8533 大阪市東淀川区大隅2-2-8 大阪経済大学内

E-Mail : secretariat@jsise.org

国際会議の案内

国際会議は、教育システム情報学会の会員のみなさんからの紹介やインターネット上で流れている CFP 情報をもとに編集されています。会員のみなさんに紹介したい国際会議などがありましたら、下記までご連絡ください。また、実際に国際会議に参加されたレポートなどを送っていただければ今後の国際会議の案内作成の際に大変参考になりますので、そちらのほうもお待ちしております。

新着情報 3 件

ISWC-2005: 4th International Semantic Web Conference

開催日程：2005年11月6-10日
主催：Semantic Web Science Association
ポスターデモ応募締切：2005年7月22日
開催地：Galway, Ireland
URL：http://iswc2005.semanticweb.org/

SCORM' 2006: The 2006 International Conference on SCORM

開催日程：2006年1月17-19日
論文応募締切：2005年8月15日
開催地：Taipei, Taiwan
URL：http://ia.nknu.edu.tw/scorm2006/

SID2006: The 5th International Workshop on Social Intelligence Design

開催日程：2006年3月24-26日
論文応募締切：2005年11月10日
開催地：大阪
URL：http://www.team1mile.com/asarin/sid2006/

再掲載情報 3 件

MCL-2006: The First International Conference on Mobile Communications and Learning

開催日程：2006年3月14-16日
主催：Institute of Electrical and Electronics Engineers (IEEE)
論文応募締切：2005年9月10日
開催地：Tahiti - Moorea, French Polynesia
URL：http://www.interlabs.bradley.edu/MCL-2006/ E-mail: grtc@uha.fr

WBE 2006: The Fifth IASTED International Conference on WEB-BASED EDUCATION

開催日程：2006年1月23-25日
主催：The International Association of Science and Technology for Development (IASTED)
論文応募締切：2005年9月15日
開催地：Puerto Vallarta, Mexico
URL: http://www.iasted.org/conferences/2006/mexico/wbe.htm

SITE 2006: the 17th annual conference of the Society for Information Technology and Teacher Education

開催日程：2006年3月20-24日
主催：Association for the Advancement of Computing in Education (AACE)
論文応募締切：2005年10月18日
開催地：Orlando, Florida USA

国際会議案内文責 松田 憲幸 (和歌山大学)

E-mail : matsuda@sys.wakayama-u.ac.jp

教育工学を含む学会の案内

IRMA2006: 17th IRMA (Information Resource Management Association) International Conference (Web-Based Learning and Teaching Technologies を含む)

開催日程：2006年5月21-24日
主催：Information Resource Management Association
論文応募締切：2005年10月5日
開催地：Washington, D.C., USA
URL：http://www.irma-international.org/

**The First International Conference on
MOBILE COMMUNICATIONS AND LEARNING (MCL-2006)**

March 14 – 16, 2006

Tahiti – Moorea, FRENCH POLYNESIA

SERVERS:

(in Europe): <http://conf.uha.fr/MCL06.html>

(in the USA): <http://www.interlabs.bradley.edu/MCL-2006>

ORGANIZERS AND COLLABORATING ORGANIZATIONS:

IEEE – Institute of Electrical and Electronics Engineers

ABED – Brazilian Association on Open and Distance
Education

IEE – Institute of Electrical Engineers

IAOE – International Academy of Open Education (IAOE)
University of Haute Alsace (France)

IGIP – International Society for Engineering Education

JSISE – Japanese Society for Information and System
Education

Bradley University (U.S.A.)

CHAIRS:

Dr. Pascal Lorenz (France) – Conference co-Chair

Dr. Vladimir Uskov (USA) – Conference co-Chair

Dr. Toshio Okamoto (Japan) – Chair of the International Advisory Board

KEYNOTE SPEAKERS:

Dr. Elliot Soloway – University of Michigan

Dr. Cathleen Norris – University of North Texas

Dr. Daniel Litynski – President, IEEE Education Society

OBJECTIVES:

The First International Conference on Mobile Communications and Learning will serve as a major joint professional meeting of experts, researchers, engineers, representatives from industry in the areas of Mobile Communications, Networking and Technology, and educators, practitioners and scholars in the areas of Mobile Learning, Teaching, and Training.

Conference participants from all over the world will present their ideas, approaches, results of research and development, products and applications in designated areas. It is expected that 500+ participants from 50+ countries will attend this outstanding professional event.

MAIN TOPICS:

The MCL-2006 conference main topics include but are not limited to:

■ **Track A. Mobile Communications and Wireless Networking, Devices, and Technology**

- | | |
|---|---|
| A1. Mobility (IEEE 802.11 standards, engineering, smart devices) | A5. Wireless IP and Wireless ATM |
| A2. Mobile Communications and Hardware/Software Systems for Mobile Communications | A6. Wireless Access (WPAN, WLAN, WLL) |
| A3. Evolution from 3G to 4G and beyond | A7. Wireless Over Optical |
| A4. Mobile Networking | A8. Security Issues of Mobile Systems |
| | A9. Mobile IP, VoIP |
| | A10. Next Generation of Mobile Technology, Networks, Systems, and Standards |

■ Track B: Mobile Learning, Teaching, and Training:

- | | |
|---|--|
| B1. Advanced Teaching and Learning Technologies for Mobile Learners | B6. Testing, Assessment and Quality Issues of Mobile Learning |
| B2. Advanced Software and Hardware Systems for Mobile Learning and Teaching | B7. Faculty and Professional Development on Mobile Teaching and Learning |
| B2. Virtual Mobile Learning Environments (VMLE) and Collaborative Mobile Learning | B8. Infrastructure, Administrative and Organizational Issue of Mobile Learning |
| B3. Advanced Curriculum and Courseware for Mobile Learning and Training | B9. Applications of Mobile Technology in Open, Distance, and Corporate Education |
| B4. Security Issues of Mobile Learning | B10. National and International Projects, Strategies and Policies on Mobile Learning |
| B5. Learning Management Systems (LMS) for Mobile Learning | |

SCIENTIFIC PROGRAM:

The duration of the conference will be three days. The scientific program will include keynote and invited presentations, regular sessions, tutorials, Ph.D. student and software competitions, industry show cases, business and/or corporate marketing presentations, and other special sessions.

PUBLICATIONS BY IEEE COMPUTER SOCIETY PRESS:

All papers submitted to this conference will be peer reviewed by at least three members of the International Program Committee. Acceptance will be based on paper's innovativeness, originality and quality. Conference proceedings will be published by IEEE Computer Society Press.

Extended versions of 8 best conference papers are planned to be published in a Special Issue of Advanced Technology for Learning (ATL) international journal (ISSN: 1710-2251).

IMPORTANT DATES:

- September 10, 2005 – Submission of all types of proposals
- October 10, 2005 – Notification of acceptance/rejection of all proposals
- November 10, 2005 – Registration Fee full payment and final camera-ready paper due

SECRETARIAT:

Conference Manager: Mr. Jacques Guilhem
Street Address: University of Haute Alsace
IUT – 34 rue du Grillenbreit 68008 Colmar – France
E-mail : grtc@uha.fr

全国大会会場ご案内

大会会場：金沢学院大学（〒920-1392 石川県金沢市末町 10）

大会事務局：金沢学院大学樋川研究室内

TEL：076-229-8894（大会前日まで） 076-229-8905（基礎教育支援室：大会開催期間のみ）

FAX：076-229-8849 email：info@jsise2005.kanazawa-gu.ac.jp

大会ホームページ： <http://jsise2005.kanazawa-gu.ac.jp/>

交通：時刻表は7月現在です。大会ホームページを随時ご参照ください。

○金沢までの交通

★飛行機 東京 → 小松11便/日 65分
札幌 → 小松1便/日 90分
仙台 → 小松1便/日 60分
福岡 → 小松3便/日 75分
那覇 → 小松1便/日 2時間30分

詳しくは、小松空港発着航空時刻表 (http://www.pref.ishikawa.jp/k_air/index_j.html) をご覧下さい。

★JR 東京（越後湯沢経由） → 金沢 3時間50分
大阪 → 金沢 2時間40分
名古屋 → 金沢 2時間23分

詳しくは、JRおでかけネット (<http://www.jr-odekake.net/>) をご覧下さい。

★高速バス 東京（池袋・新宿） → 金沢6便/日 7時間30分
東京（八王子） → 金沢1便/日 8時間15分
横浜 → 金沢1便/日 8時間40分
仙台 → 金沢1便/日 8時間30分
新潟 → 金沢2便/日 4時間40分
名古屋 → 金沢10便/日 3時間57分
京都 → 金沢5便/日 3時間56分
高山 → 金沢2便/日 3時間05分

詳しくは、北陸鉄道 (<http://www.hokutetsu.co.jp/>) をご覧下さい。

★その他 時刻表リンク (<http://www.jikoku.com/>) をご覧下さい。

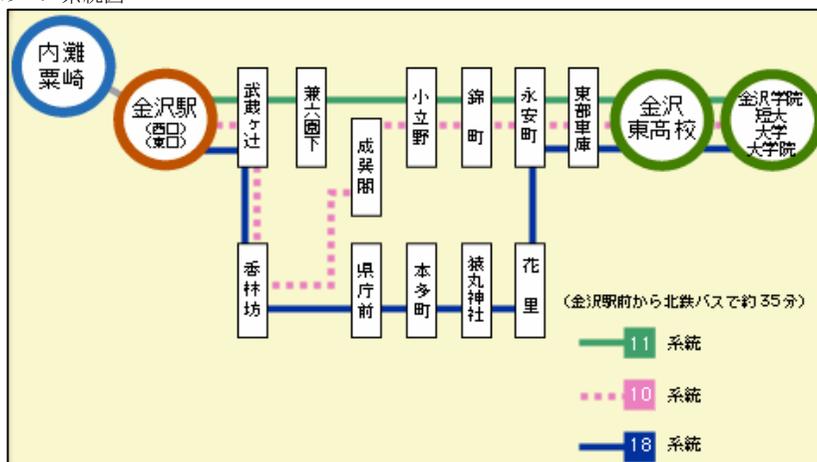
○金沢市内の本学位置図



★主な交通機関での所要時間

- バス：JR 金沢駅から約 35 分
- 車：北陸自動車道金沢東インターから約 35 分
- 車：北陸自動車道金沢西インターから約 40 分

○会場校までのバス系統図



★乗車案内

- JR 金沢駅から北陸鉄道バスで東口 (5) [本多町経由 18 系統]
- 西口 (4) (5) [橋場町経由 11 系統、香林坊経由 10, 15 系統] を利用。
- 金沢学院大学 (金沢東高校、東部車庫行きでも可) 行き、終点下車。

大会開催期間は夏期休暇中のため、金沢学院大学までの本数が少なくなっていますのでご注意ください。そのため、午前中と午後の一部の時間帯に「東部車庫」から「金沢学院大学」までの間をスクールバスが巡回する予定です。

8月20日以降にホームページに掲載しますのでご確認ください。

30周年記念全国大会講演プログラム(予告版)

最終版は、大会ホームページに掲載します

講演プログラム(第1日目)

8月25日(木) 10:00~12:00 研究委員会企画セッション、一般講演

TA-1	企画セッションA(1): eラーニング環境のデザインと実践報告	第1会場(251講義室)
	オーガナイザ	仲林清(NTTレゾナント)・松居辰則(早稲田大学)
TA-1-1	高等教育の質保証を目指したeラーニング環境のアーキテクチャ	○原潔・萩谷有紀(日本ユニシス・ソリューション(株))
TA-1-2	eラーニングを支える人材ーアジア諸国の現状とニーズー	○松田岳士(青山学院大学総合研究所) 齋藤裕(早稲田大学国際情報通信研究科)・橋本諭(青山学院大学経営学研究科)・玉木欽也(青山学院大学経営学部)
TA-1-3	SCORM2004をベースにした知的学習支援システムの構築	○林雄介・池田満(北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)
TA-1-4	ASP独自規格のWBTコンテンツからSCORM2004コンテンツへの実装展開事例	○宮内浩(学)産業能率大学総合研究所eラーニング開発センター)・太田衛(株)エネゲートコンテンツビジネス開発チーム)
TA-1-5	学習者によるeラーニングコンテンツ・サービスの品質保証評価	○松本馨・平田謙次(産能大学)
TA-1-6	コンセプトマトリクスに基づく物理学実験Web学習教材の実践と評価	○大島直樹(山口大学大学院技術経営研究科)・室谷心(徳山大学)・増山和子(山口大学)・浜本義彦(山口大学工学部)
TA-1-7	オブジェクトモデルをもちいた数学教材開発	○江見圭司(金沢工業大学情報フロンティア学部)・矢島彰・石川高行(大阪国際大学経営情報学部)・田中規久雄(大阪大学大学院法学研究科)・中條道雄(関西学院大学総合政策学部)・中西祥彦(常盤女子高校)
TA-1-8	仕事場学習に向けた問題解決ノウハウの顕在化支援ツール開発	○平田謙次(産能大学)・栗山健(学習研究社)・豊田貞光(産業能率大学)・末廣純子(産業能率大学)

TB	企画セッションB: マルチメディア教材の作成とその活用について	第2会場(252講義室)
	オーガナイザ	磯本征雄(岐阜聖徳大学)・山崎初夫(名城大学)・野崎浩成(愛知教育大学)
TB-1	理工系研究留学生を対象とした論文講読e-learningの評価	○加藤由香里(東京農工大学留学生センター)
TB-2	DVD映画を用いたCALLシステム	○大倉孝昭(大谷女子大学教育福祉学部)・山本淳子(新潟県立看護大学看護学部)・渡邊容子(群馬県立県民健康科学大学看護学部)
TB-3	統合型音響科学Web教材国際版の作成	○徐金・須田宇宙・三井田惇郎(千葉工業大学)
TB-4	中・高教育におけるマルチメディア化に関する研究	○竹内則雄(法政大学IT研究センター)・岩月正見(法政大学工学部)・八名和夫(法政大学総合情報センター)・藤田哲也(法政大学文学部)・豊田雄大(法政大学第一中・高等学校)・寺崎豪紀(法政大学第二中・高等学校)・石川顕法(法政大学女子高等学校)
TB-5	環境教育のデジタル教材となる3次元水路モデルの自動制作	○杉原健一(岐阜経済大学経営学部経営情報学科)
TB-6	多視点動画と3画面マルチモニターによる個人学習環境の開発	○中村隆敏・山口史倫・吉永伸裕・三浦洋輔(佐賀県立有田工業高等学校)・岩永正史(大有田焼振興協同組合)・岡崎泰久・渡辺健次・近藤弘樹(佐賀大学)
TB-7	見て、聞いて、触れるプログラミング教材の開発ーExcelを通したbit操作の授業実践ー	○伊藤敏(岐阜聖徳学園大学経済情報学部)・井上祥史(岩手大学教育学部)
TB-8	情報教育のためのコンピュータ・ゲームの活用法	○磯本征雄(岐阜聖徳学園大学経済情報学部)

TC	企画セッションC: 先進的学習支援システム	第3会場(253講義室)
	オーガナイザ	平嶋宗(広島大学)・小西達裕(静岡大学)
TC-1	An Intelligent Authoring System with Programming by Demonstration	○Noboru Matsuda・William W. Cohen・Kenneth R. Koedinger(Carnegie Mellon University)
TC-2	VRメディア技術を用いた先進的学習支援システムに向けてー初等力学の教材を対象としたシステム構築例ー	○松原行宏(広島市立大学)
TC-3	作問学習のモデル化	○平嶋宗(広島大学)
TC-4	第二言語としての日本語表現獲得支援システムにおける作文診断機構とオーサリング支援システム	○渡邊大五郎・古澤和之(東京理科大学基礎工学部)・掛川淳一(兵庫教育大学学校教育学部)・伊丹誠・伊藤紘二(東京理科大学基礎工学部)
TC-5	学んだ知識の発信とPeer Review	○柏原昭博・加茂下泰広(電気通信大学)
TC-6	Cooperation Scriptを取り入れた協調学習支援環境	○河野幸雄(上智大学大学院理工学研究科)・岸本理・田村恭久(上智大学理工学部)
TC-7	発話認識を組み込んだ数学学習支援システム	○横田壽(広島工業大学環境学部)・○向井理恵(広島工業大学大学院地域環境学研究科)

TC-8 脳活動計測を指標とした学習者モデル構築の可能性／○岡本尚子(大阪大学大学院人間科学研究科)・江田英雄(光産業創成大学院大学)・山内留美(立命館大学情報理工学部)・菅井勝雄・前迫孝憲(大阪大学大学院人間科学研究科)・黒田恭史(佛教大学教育学部)

A1	一般講演：情報教育（1）	第4会場(260 講義室)
		座長 黒田卓（富山大学）・藤井美知子（宇部フロンティア大学短期大学部）
A1-1	情報処理環境の変化と行動意識／窪田健一(静岡英和学院大学短大部)・○金山茂雄(拓殖大学商学部(経営経理・言語文化研究所))	
A1-2	情報科教育法における実習室レイアウト作成演習の試み／○龍昌治(愛知大学)	
A1-3	テーマ学習を利用した情報教育の試みー幼児教育学科の場合ー／○高原尚志(県立新潟女子短期大学)	
A1-4	ノート型パソコンの貸与による効果と学習支援／○河野稔(兵庫大学)	
A1-5	表計算演習における授業支援システム／○藤井美知子(宇部フロンティア大学短期大学部)・二木映子(宇部工業高等専門学校)・中島信恵(宇部フロンティア大学短期大学部)・佐野蘭美・松永公廣(摂南大学)	
A1-6	タッチタイプソフトを使ったキーボード入力の学習履歴分析／二木映子(宇部工業高等専門学校)・○中島信恵・藤井美知子(宇部フロンティア大学短期大学部)	
A1-7	OpenOffice を採用した情報リテラシー教育環境／○内田眞司・福嶋茂信・政清史晃・仲森昌也・本田康子・神田毅(近畿大学工業高等専門学校情報処理教育センター)	
A1-8	石川県内における小・中・高校生の情報倫理に関する意識調査／○松蔵利明(金沢大学教育学部(学部生))・阿濱茂樹(金沢大学教育学部)	
A2	一般講演：e-ラーニング（1）	第5会場(261 講義室)
		座長 伊藤剛和（奈良教育大学）・塚原涉（電気通信大学）
A2-1	大学授業における e-Learning の活用事例／○伊藤剛和(奈良教育大学)・原克彦(目白大学)	
A2-2	多人数教育を前提とした e-Learning 教材の開発／○松本豊司(金沢大学総合メディア基盤センター)・阿濱茂樹(金沢大学教育学部)・鈴木恒雄(金沢大学総合メディア基盤センター)	
A2-3	教育情報コラボレーションにおける教材開発事例～P e r l 編～／○柏木肇(電気通信大学院(秦野市立南小学校))・渡辺成良(電気通信大学院)	
A2-4	公開講座を支援するブレンディット型教育の実践／○山口真之介(九州工業大学情報工学部)・浅羽修丈(神戸大学大学院総合人間科学研究科)・大西淑雅(九州工業大学 e-ラーニング事業推進室)・西野和典(九州工業大学情報工学部)	
A2-5	授業の多様性に柔軟に適應する LMS の開発／○熱田智士(芝浦工業大学大学院工学研究科)・松浦佐江子(芝浦工業大学システム工学部電子情報システム学科)	
A2-6	LOM についての調査報告ー再定義の提案ー／○中村裕樹(金沢工業大学情報工学科)・山本敏幸(金沢工業大学情報フロンティア学部メディア情報学科)	
A2-7	専門重視の相互作用型 e-ラーニングの実践／○中山健(電気通信大学 e-ラーニング推進センター)・塚原涉・関一也・岡本敏雄(電気通信大学院情報システム学研究科)	
A2-8	大学院専門科目での e-Learning 実践ー初年度との比較ー／○塚原涉・関一也・岡本敏雄(電気通信大学)	
A3	一般講演：教育方法・評価（1）	第6会場(262 講義室)
		座長 本田敏明（茨城大学）・福田真規夫（大阪国際大学）
A3-1	新入生アンケートによる情報スキルの向上の推移についての一考察/宮本勉・○大橋けい子・渡部綾子（嘉悦大学）	
A3-2	学習活動に適應するポートフォリオ評価支援システムの開発/○喜久川功(東京工芸大学)・森本康彦(富士常葉大学)・植野真臣(長岡技術科学大学)・横山節雄・宮寺庸造(東京学芸大学)	
A3-3	教育効果評価および支援のための W e b を用いた学習確認テストシステム/○河野竜治・工内慎二郎(広島工業大学大学院環境学研究所地域環境科学)・喜久川政吉(広島工業大学環境学部環境情報学科)	
A3-4	マーケットラッキングとセンサ情報を用いた音楽指導支援の提案/○新谷公朗(常磐会短期大学幼児教育科)・芳賀博英・金田重郎(同志社大学工学部工学研究科)	
A3-5	保育現場の情報化についてーアンケート集計を中心にー/○藤田裕子(同志社大学大学院総合政策科学研究科)・新谷公朗・糠野亜紀(常磐会短期大学幼児教育科)・金田重郎(同志社大学大学院総合政策科学研究科)	
A3-6	活動量に視点をのいた観察手法の提案/○九門さほ(武庫川女子大学文学部)・三木紀佳(同志社大学工学部)・糠野亜紀(常磐会短期大学幼児教育科)・新谷公朗(常磐会短期大学幼児教育科)・金田重郎(同志社大学工学部)	
A3-7	発達記録を用いた e-子育て N E T システムと評価/○浅野雅哉・笹田慶二郎(同志社大学大学院工学研究科)・糠野亜紀・新谷公朗(常磐会短期大学幼児教育科)・金田重郎(同志社大学大学院工学研究科)	

A3-8 教育用ビジネスゲームにおける意思決定の総合評価を求める方法の研究(2) / 〇福田真規夫(大阪国際大学)・矢鳴虎夫(東亜大学)

A4 一般講演: 教育実践システム	第7会場(263 講義室) 座長 土山牧夫(玉川大学)・岡田政則(金沢学院大学)
A4-1 教育用計算機シミュレータ(CP-804)の開発-結線論理機能の拡張- / 〇土山牧夫(玉川大学)	
A4-2 デスクトップLMSの開発 / 〇川場隆(活水女子大学)	
A4-3 質疑応答を促進する授業支援システムの開発 / 〇大浦弘樹(東京工業大学大学院)・加藤浩((独)メディア教育開発センター)・赤堀侃司(東京工業大学大学院)	
A4-4 フリーウェアを用いた校内ネットワーク管理システムの構築とその課題 / 〇西海裕一(富山大学院教育学研究科)・黒田卓(富山大学教育学部)	
A4-5 LAN 管理者教育のための学習環境予約管理システム / 〇中川泰宏・須田宇宙・三井田惇郎・浮貝雅裕(千葉工業大学情報科学部情報ネットワーク学科)	
A4-6 コンピュータ相談室における対話的検索を用いたトラブル支援システムの提案 / 〇荻屋史・岡本敏雄(電気通信大学大学院情報システム学研究科)	
A4-7 学習課題関連付けナビゲーションシステム / 〇新藤康正(工学院大学情報工学科)・平井和人(アイネス株式会社)・米澤宣義(工学院大学情報工学科)・竹谷誠(拓殖大学情報工学科)	
A4-8 実用教育支援カリキュラムの改善 / 〇竹上健(高崎商科大学流通情報学部)・松下孝太郎(鎌倉女子大学児童学部)・竹本宜弘・中野文平(高崎商科大学流通情報学部)	

8月25日(木) 13:20~15:00 基調講演・30周年記念対談

L1 基調講演と30周年記念対談	【4号館講堂】
第1部「基調講演: 教育システム情報学会の過去、現在、未来-学としての専門性と新しい論点-」	
講師: 岡本敏雄(電気通信大学、学会長)	
第2部「30周年記念対談」	
坂元昂(日本教育工学振興会長、学会理事)・岡本敏雄(電気通信大学、学会長)	
L1-1 教育システム情報学会の過去、現在、未来-学としての専門性と新しい論点- / 〇岡本敏雄(電気通信大学、学会長)	

8月25日(木) 15:10~17:50 ワークショップ

WA ワークショップA: e-ラーニング技術特別委員会シンポジウム	第1会場(251 講義室)
大学の改革に寄与するe-ラーニング	
オーガナイザ 小松秀圀(NTTラーニングシステムズ)	
モデレータ 鈴木克明(岩手県立大学)	
パネリスト 田口真奈(独立行政法人メディア教育開発センター)・橋本順一(玉川大学情報システムメディアセンター)・小松秀圀(日本e-ラーニングコンソシアム)	
WA-1 大学の改革に寄与するe-ラーニング / 〇小松秀圀(NTTラーニングシステムズ)	
WA-2 / 〇鈴木克明(岩手県立大学)	
WA-3 大学の改革に寄与するe-ラーニング~IT利用実態調査の結果から~ / 〇田口真奈(独立行政法人メディア教育開発センター)	
WA-4 玉川大学における全学的e-ラーニングの取り組み / 〇橋本順一(玉川大学学術研究所/情報システムメディアセンター)	
WA-5 高等教育の改革に役立てるe-ラーニング / 〇小松秀圀(日本e-ラーニングコンソシアム)	
WB ワークショップB: 教育システム・e-Pedagogy創生委員会企画	第2会場(252 講義室)
IT時代のe-教授学	
オーガナイザ 菅井勝雄(大阪大学)・本田敏明(茨城大学)	
司会 坂元 昂(日本教育工学振興会長)	
WB-1 IT時代のe-教授学 / 〇菅井勝雄(大阪大学)・本田敏明(茨城大学)	
WB-2 (e-)Pedagogyの歴史的展開と海外動向 / 〇本田敏明(茨城大学教育学部)・二宮利江(茨城大学教育学部電気通信大学大学院情報システム学研究科)	
WB-3 ICT時代の社会的文脈のなかでの学習指導学 / 〇西之園晴夫(佛教大学)	

- WB-4 日本のeラーニングの動向／○伊藤健二（慶應義塾大学）
 WB-5 産官学連携による学校教育の改革／○堀内征治（国立長野工業高等専門学校電子情報工学科）・樋口順子（東日本電信電話株式会社長野支店 eJapan 推進室）

WC ワークショップC：CSCLと支援技術特別委員会企画 第3会場(253講義室)
 CSCLと支援技術
 オーガナイザ 香山瑞恵（専修大学）・小尻智子（名古屋大学）

- WC-1 「CSCLと支援技術」／○香山瑞恵（専修大学）・小尻智子（名古屋大学）
 WC-2 商用LMSの協調学習支援機能とデータ項目の調査／○田村恭久（上智大学理工学部）
 WC-3 国内におけるCSCL関連研究の傾向分析／○小尻智子（名古屋大学情報連携基盤センター）
 WC-4 国内CSCL関連研究におけるICT利活用の動向／○香山瑞恵（専修大学ネットワーク情報学部）

WD ワークショップD：情報教育委員会企画 第4会場(260講義室)
 大学での情報基礎教育の新たな展開
 オーガナイザ 西野和典（九州工業大学）
 指定討論者 高橋参吉（千里金蘭大学）

- WD-1 大学での情報基礎教育の新たな展開／○西野和典（九州工業大学）・高橋参吉（千里金蘭大学）
 WD-2 大学入学時における情報の能力差は開くか／○西野和典（九州工業大学）
 WD-3 大学入学時の「情報」の能力差に対応する情報基礎教育の取り組み／○濱谷英次（武庫川女子大学）
 WD-4 平成18年度入学生に対する鳥取大学における情報教育の検討／○山岸正明（鳥取大学）
 WD-5 情報基礎教育と専門情報教育の接続について／○江見圭司（金沢工業大学）

WE ワークショップE： 第5会場(261講義室)
 eラーニング技術標準化の最先端課題と今後の展開
 オーガナイザ 仲林清（NTTレゾナント／早稲田大学）

- WE-1 eラーニング技術標準化の最先端課題と今後の展開／○仲林清（NTTレゾナント／早稲田大学）
 WE-2 eラーニング技術標準化の課題／○仲林清（NTTレゾナント／早稲田大学）
 WE-3 e-Learningの品質保証に関わる国際標準化の動向／○平田謙次（産能大学経営情報学部／電気通信大学e-Learning推進センター）
 WE-4 協調学習技術の標準化活動／○原 潔（日本ユニシス・ソリューション株式会社）

WF ワークショップF：大会企画委員会企画 第6会場(262講義室)
 携帯電話を利用した授業改善
 オーガナイザ 松永公廣（摂南大学）・米澤宣義（工学院大学）

- WF-1 携帯電話を利用した授業改善／○米澤宣義（工学院大学）
 WF-2 携帯電話利用の授業支援管理システムの開発と実践／○樋川和伸・岡田政則・中西一夫・林有一（金沢学院大学）
 WF-3 携帯電話を利用した授業支援ツールの開発と実践／○松永公廣（摂南大学）・森永理恵子（ジェネシックレイ）・上向井照彦（甲子園大学）
 WF-4 携帯電話用Javaアプリ型教材の開発と配信／○後藤豊（筑波技術短期大学電子情報学科）

WG ワークショップG：大会実行委員会企画 第7会場(263講義室)
 学校における情報セキュリティ管理～情報公開と保護に配慮した学校情報システムは？～
 オーガナイザ 高橋純（富山大学）

- WG-1 学校における情報セキュリティ管理～情報公開と保護に配慮した学校情報システムは？～／○高橋純（富山大学）
 WG-2 学校の情報保護・情報公開における現状・課題／○正来洋（金沢市立額小学校）
 WG-3 継続的な学校情報公開のためのWebサイト構造と教職員の協力体制／○笹原克彦（富山市立寒江小学校）
 WG-4 大学の現状からみた小中学校での情報セキュリティ管理の課題／○杉本主優（富山短期大学）
 WG-5 企業における情報セキュリティ対策の現状／○金井孝三（Sk y株式会社）

講演プログラム (第2日目)

8月26日(金) 9:30~11:30 一般講演B

B1	一般講演: e-ラーニング(2)・英語	第1会場(251 講義室)
座長 植野真臣 (長岡技術科学大学)・藤本徹 (ペンシルバニア州立大学)		
B1-1	オンラインゲーム世界における学習コミュニティへeラーニング環境デザインへの示唆~/藤本徹(ペンシルバニア州立大学)	
B1-2	グループ成果と個人成果とに対するシームレスな管理機構-メタコンテンツ共有ツール: Lapchat~/香山瑞恵(専修大学ネットワーク情報学部)	
B1-3	問題理解におけるメタ認知能力獲得支援システム~/高橋紘平(上智大学大学院理工学研究科)・平澤佳明・田村恭久(上智大学理工学部)	
B1-4	知的学習支援システムを指向した SCORM2004 準拠オーサリングツールの設計~/印東葵・林雄介・池田満(北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)	
B1-5	データ・マイニングに基づく知的エージェントを持つLMS~/植野真臣(長岡技術科学大学)	
B1-6	An Ontological Approach for Mapping Multinational Copyright Laws in e-Learning~/Wenhuan LU・Mitsuru IKEDA (School of Knowledge Science, Japan Advanced Institute of Science and Technology)	
B1-7	A Web-based Collaborative Authoring System for Refining Web Educational Material through Evolutionary Information Sharing /Fei YUAN・Hiroyuki MITSUHARA (Faculty of Engineering, Tokushima University)・Kazuhide KANENISHI (Center for Advanced Information Technology, Tokushima University)・Yoneo YANO (Faculty of Engineering, Tokushima University)	
B1-8	A Study of a Web-based English Course for Acquisition of English for Academic Purposes~/Jin Chen・Toshio Okamoto (The Graduate School of Information Systems, The University of Electro-Communications)	
B2	一般講演: マルチメディア利用(1)	第2会場(252 講義室)
座長 野崎浩成 (愛知教育大学)・榎井猛 (甲子園大学)		
B2-1	軌跡オブジェクトによるインタラクティブ映像教材の制作~/阿倍博信(三菱電機株式会社情報技術総合研究所)・濱谷英次(武庫川女子大学情報教育研究センター)	
B2-2	デジタルコミックにおけるプロモーションムービー制作の一検討~/寺本直洋(東京工科大学大学院バイオ・情報メディア研究科)・高田伸彦(金沢学院大学美術化学部情報デザイン学科)	
B2-3	XML データベースによるビジュアルな科学教育システムの開発~/藤井佳直・江見圭司(金沢工業大学)	
B2-4	暗号化体験学習教材の開発~/野崎浩成・太田昇・江島徹郎・梅田恭子(愛知教育大学)	
B2-5	Macromedia Flash を用いたゲーム制作の演習(2)~/榎井猛・梶木克則(甲子園大学現代経営学部)	
B2-6	共有仮想空間を用いた体験型学習支援システム-視覚情報の強化と付箋機能の付加~/森大佑・村上享平・原田哲也(東京理科大学基礎工学部電子応用工学)	
B2-7	力学系の相平面を描画する課題に対する計算機支援手法とVR環境への展望~/濱本隆(安田女子大学)・宮本邦廣(近畿大学工学部)・中島弘之(近畿大学工学部)・松原行宏(広島市立大学情報科学部)	
B2-8	VRML コンテンツ及びドーム型スクリーンを用いた地理教育支援教材について~/赤木剛朗(日本大学文理学部)・穴田浩一(早稲田大学高等学院)・小笠原喜康・志水幸(日本大学文理学部)・土田賢省(東洋大学)・宮寺庸造(東京学芸大学)・和田英樹・夜久竹夫(日本大学文理学部)	
B3	一般講演: 知的学習支援	第3会場(253 講義室)
座長 竹内章 (九州工業大学)・松田昇 (カーネギーメロン大学)		
B3-1	CGI を使った簡易LMSの作成と使用事例~/山本芳人(東京理科大学理学部)	
B3-2	抽象的データ構造を含むプログラムの半自動評価システムの実用性評価~/鈴木浩之(静岡大学大学院理工学研究科)・小暮悟・小西達裕・伊東幸宏(静岡大学情報学部)	
B3-3	問題作成による手続きの意識化を促進する筆算学習支援環境~/市将治(九州工業大学大学院情報工学研究科)・東本崇仁・平嶋宗(広島大学大学院工学研究科)・竹内章(九州工業大学情報工学部知能情報工学)	
B3-4	手書き及びキーボード入力による知的活動への影響に関する定量的実験の評価~/Muhd Dzulkhiflee Hamzah・田野俊一・岩田満・橋山智訓(電気通信大学大学院情報システム学研究科)	

- B3-5 Advanced Geometry Tutor: An Intelligent Tutoring System for Proof-Writing with Construction / ○Noboru Matsuda (Carnegie Mellon University) ・ Kurt VanLehn (University of Pittsburgh)
- B3-6 三次元造形学習におけるユーザ支援環境の開発 / ○矢島裕之 ・ 対馬勝英 ・ 植野雅之 (大阪電気通信大学)
- B3-7 自由度のある実験学習における個別支援手法の提案 / ○河辺正仁 ・ 南俊介 ・ 國近秀信 ・ 竹内章 (九州工業大学大学院情報工学研究科)
- B3-8 再帰定義の考え方に着目した質問応答によるプログラミング学習支援 / ○井上浩樹 (九州工業大学大学院情報工学研究科) ・ 田中ゆかり (九州工業大学情報工学部) ・ 平嶋宗 (広島大学工学部) ・ 竹内章 (九州工業大学大学院情報工学研究科)

B4 一般講演：情報教育(2)

第4会場(260 講義室)

座長 斐品正照 (東京国際大学) ・ 中村民明 (tami 情報教育研究所)

- B4-1 情報教育の入口科目への提言－大学生の学習の様態から－ / ○石桁正士 (大阪電気通信大学) ・ 竹嶋徳明 (株) ベンチャーラボ関西支社) ・ 中村民明 (tami 情報教育研究所) ・ 岩崎重剛 ・ 横山宏 (大阪電気通信大学) ・ 松永公廣 (摂南大学) ・ 西野和典 (九州工業大学) ・ 奥田奈央子 (やる気教育研究所)
- B4-2 出口科目としての情報教育 / ○中村民明 (tami 情報教育研究所) ・ 石桁正士 (大阪電気通信大学) ・ 松永公廣 (摂南大学) ・ 横山宏 (大阪電気通信大学) ・ 野口紳一郎 (龍谷大学) ・ 正木幸子 (大阪商業大学) ・ 飯田慈子 (tami 情報教育研究所)
- B4-3 大学における情報教育での育成すべき能力について－アンケート調査方法の検討－ / ○横山宏 (大阪電気通信大学) ・ 中村民明 ・ 飯田慈子 (tami 情報教育研究所) ・ 正木幸子 (大阪商業大学) ・ 野口紳一郎 (龍谷大学) ・ 下倉雅行 (摂南大学) ・ 石桁正士 (大阪電気通信大学) ・ 松永公廣 (摂南大学)
- B4-4 短大入学時のパソコンリテラシと情報教育 / ○知念正剛 (福岡医療短期大学歯科衛生学科)
- B4-5 コンピュータ科学分野に関する入門的科目のためのゲーム教材の試作 / ○斐品正照 (東京国際大学商学部情報システム学科)
- B4-6 大学における情報倫理教育の位置づけと今後のあり方
柳原佐智子 (富山大学経済学部) ・ ○上木佐季子 (富山大学総合情報基盤センター)
- B4-7 短期大学における学生の運営によるバーチャル・カンパニーの試み / ○川田博美 ・ 武岡さおり (名古屋女子大学短期大学部生活学科) ・ 鷺野友美 (名古屋女子大学学事課) ・ 小山幸治 (名古屋女子大学短期大学部生活学科)
- B4-8 相互評価を活用した情報科教育法の授業実践 / ○橋本はる美 (摂南大学) ・ 佐野蘭美 (摂南大学) ・ 松永公廣 (摂南大学)

B5 一般講演：Web利用

第5会場(261 講義室)

座長 篠原正典 ((独)メディア教育開発センター) ・ 高田伸彦 (金沢学院大学)

- B5-1 加賀友禰の魅力を引き出す遊戯の検討と制作 / ○高田伸彦 (金沢学院大学美術化学部情報デザイン学科)
- B5-2 CGの表現と技術の習得を目指した教育実践とその支援システム / ○出原立子 ・ 江見圭司 ・ 郭清蓮 (金沢工業大学情報フロンティア学部メディア情報学科)
- B5-3 Web版「音楽教育プログラム」の構築 / ○荻原尚 ・ 木川裕 (武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部)
- B5-4 地球観測衛星Aqua/TerraのMODISデータの教育利用 / ○浅井文男 (奈良工業高等専門学校)
- B5-5 Web上の高等教育に役立つコンテンツの自動収集・抽出－授業シラバスの自動抽出－ / ○篠原正典 (メディア教育開発センター) ・ 地蔵真作 ((有)リアクト)
- B5-6 Web 3Dとデータベースを活用した木造建築3次元アーカイブ / ○下川雄一 ・ 川崎寧史 ・ 宮下智裕 (金沢工業大学環境・建築学部)
- B5-7 言語資源と検索エンジンを利用した英文作成支援ツール / ○安藤一秋 (香川大学工学部) ・ 市原加奈子 (富士通四国システムズ) ・ 網嶋祐一 (香川大学工学部)

B6 一般講演：教育方法・評価(2)

第6会場(262 講義室)

座長 塚本榮一 (東洋英和女学院大学) ・ 二宮利江 (茨城大学)

- B6-1 学習者レスポンスの分析による思考過程の変容の解明 / ○塚本榮一 (東洋英和女学院大学) ・ 石沢朋 (株式会社システム公共システム部) ・ 赤堀侃司 (東京工業大学大学院)
- B6-2 レイトレーシングを中心としたCG授業実践について / 郡山彬 ・ ○峯崎俊哉 (東海大学理学部)
- B6-3 KOMIチャートを用いたケアプラン策定過程におけるノウハウ情報の共有システムの開発－読み取り文書の2次元可視化とKOMIチャートの表示－ / ○江藤香 (日本工業大学工学部) ・ 松居辰則 (早稲田大学人間科学学術院) ・ 権澤康夫 (日本大学工学部)
- B6-4 情報科学演習期間中における学習行動の類似性に関する定量的分析 / ○安田晃 ・ 平野章二 ・ 阿部秀尚 (島根大学医学部医療情報学講座) ・ 中國秀章 ・ 花田英輔 (島根大学医学部附属病院医療情報部) ・ 津本周作 (島根大学医学部医療情報学講座)
- B6-5 Webテストの評価要因に関する基礎的研究 / 家本修 (大阪経済大学大学院経営情報研究科) ・ ○荒谷猛 (大阪経済大学大学院経営情報研究科)

- B6-6 P2P ネットワークを用いた即時授業評価システム／○河野竜治(広島工業大学大学院環境学研究所地域環境科学)・喜久川政吉(広島工業大学環境学部環境情報学科)
- B6-7 教育実習支援システム「日誌ブログ」の構築とその評価／○白井由希子(同志社大学大学院工学研究科)・井上明(甲南大学情報教育研究センター)・新谷公朗(常磐会短期大学幼児教育科)・金田重郎(同志社大学大学院工学研究科)
- B6-8 マルチカメラによる動画の記録とBBSとを連携させた観察記録支援システムの提案／○清水宏章(同志社大学工学部工学研究科)・新谷公朗(常磐会短期大学幼児教育科)・芳賀博英・金田重郎(同志社大学工学部工学研究科)

B 7 一般講演：プログラミング教育

第7会場(263 講義室)

座長 松下孝太郎(鎌倉女子大学)・東野勝治(平安女学院大学)

- B7-1 教材作成を目的としたCGプログラミング教育／○松下孝太郎(鎌倉女子大学児童学部児童学科)・年森敦子(鎌倉女子大学家政学部家政保健学科)・竹上健(高崎商科大学流通情報学部流通情報学科)
- B7-2 LEGO プログラミングによるゲームコンテスト形式のグループ演習の授業提案／○大西洋平(香川大学工学部)・富永浩之(香川大学工学部)・林敏浩(香川大学総合情報基盤センター)・山崎敬範(香川大学工学部)
- B7-3 実習のできるC言語学習サイトcClipGrow／○古金谷博(システムズ・クリッパー株式会社)
- B7-4 3D アニメーション作成によるプログラミング学習支援を目指したEclipseプラグインの設計／○土井裕司(香川大学大学院工学研究科)・香川考司(香川大学工学部)
- B7-5 ゲーム対戦によるWebベースプログラミング学習支援環境の構想／○久保侯明(香川大学大学院工学研究科)・香川考司(香川大学工学部)
- B7-6 状態遷移図によるロボットプログラム表現とその教育実践／○伊藤栄一郎(山梨学院大学経営情報学部)
- B7-7 女子大文化系学部におけるJAVAプログラミング教育の試み／○東野勝治(平安女学院大学人間社会学部)・東野徒士之(産業技術総合研究所)
- B7-8 プログラミング教育においてVisual系言語を用いる学習効果／○野村典子(武庫川女子大学生活環境学部情報メディア学科)

8月26日(金) 13:40~14:40 特別講演

L 2 特別講演

[4号館講堂]

情報先進国としての特色ある学校づくりー初等中等教育における情報教育の展望ー
講師：沓掛誠(文部科学省初等中等教育局参事官補佐)

8月26日(金) 14:50~16:50 パネル討論会 I

P 1 パネル討論会 I

[4号館講堂]

e-ラーニングと教育システム情報学のグランドデザイン
モデレータ 伊藤紘二(東京理科大学)
パネリスト 伊東幸宏(静岡大学)・西之園晴夫(佛教大学)・福原美三(慶應義塾大学)
指定討論者 岡本敏雄(電気通信大学)

- P1-1 ○伊藤紘二(東京理科大学)
- P1-2 e-ラーニングと教育システム情報学のグランドデザイン～授業実践の視点から～／○西之園晴夫(佛教大学)
- P1-3 ○伊東幸宏(静岡大学)
- P1-4 ○福原美三(慶應義塾大学)
- P1-5 ○岡本敏雄(電気通信大学)

8月26日(金) 17:00~18:15 一般講演C

C1 一般講演：e-ラーニング(3)

第1会場(251 講義室)

座長 渋井二三男(城西大学)

- C1-1 実務技能教育を支援するシステムが法科大学院の授業において果たす役割の検討／○金子大輔・菅原郁夫(名古屋大学大学院法学研究科)
- C1-2 地域創成型学生参画モデル事業における映像を取り入れたLMSの活用事例／○角和博・徳屋下茂・大塚清吾・西村雄一郎・江原由裕・中野雄平(佐賀大学)・山田公子・中村瑠奈(佐賀大学生)・新富康央(佐賀大学)
- C1-3 法務・知財人材育成のための実事例を素材とした擬似体験型問題の有効性／○杉光一成(金沢工業大学大学院工学研究科)・一色正彦(松下電器産業株式会社IT教育研究所)・山本敏幸(金沢工業大学情報フロンティア学部)・須川成利(東北大学大学院工学研究科)
- C1-4 診療放射線技師養成のためのe-learninG学習システムの開発と評価／島谷尾秀行(秀明学園)・辻達之(九州工業大学)・坂本重己・○渋井二三男(城西大学)

C2	一般講演：マルチメディア利用(2)	第2会場(252講義室)	座長 植野雅之(大阪電気通信大学)
C2-1	マルチメディアを利用した企業内技術教育の改善／○中平勝子(長岡技術科学大学)・横山淳一・松田信一(フジノン株式会社)・福村好美(長岡技術科学大学)		
C2-2	デジタルアーカイブス利用による地域映像屋外上映アートプロジェクト／○山口史倫・中村隆敏・吉永伸裕・三浦洋輔・吉田恵一(佐賀県立有田工業高等学校)・角和博・徳屋下茂)		
C2-3	アニメーション教育を目的としたオブジェクト指向3次元LOGO:0°LoGo／○植野雅之・西木毅(大阪電気通信大学)		
C2-4	福祉専門科目におけるデジタル紙芝居の利用効果／○荻原尚・木川裕(武蔵野学院大学国際コミュニケーション学部)・田中利則(鶴川女子短期大学幼児教育学科)		
C3	一般講演：学習環境	第3会場(253講義室)	座長 前迫 孝憲(大阪大学)
C3-1	情報協働能力開発を目指したコラボレーション学習環境／○武田亘明(北星学園大学短期学部)・清水英典(玉川大学学術研究所)・山西潤一(富山大学)		
C3-2	携帯電話型文字入力練習システムの試作と評価／○飯倉道雄・吉岡亨・樺澤康夫(日本工業大学工学部)		
C3-3	誤りからの学習活動支援へ向けた基礎的考察／○梶野貴司・瀬田和久・馬野元秀(大阪府立大学大学院理学系研究科)・池田満(北陸先端科学技術大学院大学知識科学研究科)		
C3-4	授業での利用に配慮したロボット教材の開発／○大崎正幸(名古屋文理大学短期学部)・荒閑仁志(日本大学大学院総合社会情報研究所)		
C3-5	共同貢献学習環境システムの開発／○西端律子(大阪大学大学院人間科学研究科)		
C4	一般講演：インターネット利用	第4会場(260講義室)	座長 梅田恭子(愛知教育大学)
C4-1	多地点間通信に基づく遠隔ゼミ支援システムの構築～通信制御機構の設計と実装～／○山崎琴望(佐賀大学大学院)・林敏浩(香川大学総合情報基盤センター)・林田行雄(佐賀大学理工学部)		
C4-2	チャットや画面共有を利用したオンラインの話し合いによるアンケート作りの実践／○梶木克則・榊井猛(甲子園大学現代経営学部)		
C4-3	インターネット不安尺度の開発／○梅田恭子・倉城美奈・野崎浩成・江島徹郎(愛知教育大学)		
C4-4	会話情報の信用度判断とコミュニケーション・チャネルーコミュニケーションの相手別・チャネル別にみる、会話情報信用度の比較ー○中村崇(大阪経済大学大学院経営情報研究科修士課程)・家本修(大阪経済大学大学院経営情報研究科)		
C4-5	RSSを活用した適応的情報提供・収集システムの試作／○酒巻栄治・松浦健二・金西計英・三好康夫・緒方広明・森川富昭・光原弘幸・矢野米雄(徳島大学)		
C5	一般講演：認知・メタ認知	第5会場(261講義室)	座長 堀口知也(神戸大学)
C5-1	社会・生物学的認知発達モデルの検討ー教育が脳神経発達に及ぼす影響についてー／○二宮利江(茨城大学教育学部)／電気通信大学大学院情報システム学研究科)・本田敏明(茨城大学教育学部)・岡本敏雄(電気通信大学大学院情報システム学研究科)		
C5-2	オンラインマニュアル専用ディスプレイの効果の検討／○広瀬啓雄(諏訪東京理科大学)・難波和明(東京理科大学)		
C5-3	Error-based Simulation を用いた学習が力学の概念変容に及ぼす影響／○堀口知也(神戸大学海事科学部)・平嶋宗(広島大学大学院工学研究科)・岡本真彦(大阪府立大学人間社会学部)		
C5-4	Batesonの「学習2」を教育学の中に位置づけ、解釈する／○向後千春(早稲田大学大学院人間科学学術院)		
C5-5	協調的な教授プロセスにおけるインタラクション制御の分析／○鷹岡亮・佐藤昂(山口大学教育学部)・岡本敏雄(電気通信大学大学院情報システム学研究科)		
C6	一般講演：モバイル機器の利用	第6会場(262講義室)	座長 片山滋友(日本工業大学)
C6-1	二次元バーコードと携帯電話を用いたキャンパスのエコ・ミュージアム化の研究／○片山滋友・小澤秀文(日本工業大学)		
C6-2	ケータイを利用したエビタキス英単語暗記システム／○橋本泰和・加藤崇・江見圭司・石井充(金沢工業大学)		
C6-3	携帯電話を用いた大学授業支援システムの開発と評価／○山本雅之・赤堀侃司(東京工業大学大学院)		
C6-4	携帯電話を用いたスポーツトレーニング支援の試み／○鳥居鉦太郎・酒井達郎(松山大学経営学部)		

- C7-1 身体動作を重視した学習支援のための簡易視点変更機能／○岩根典之・松原行宏(広島市立大学情報科学部)
- C7-2 SPACE BOARD 一身体性を考慮した講義システムの構築ー／○齋藤満昭(慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科)・脇田玲・千代倉弘明(慶應義塾大学環境情報学部)
- C7-3 学習の動機付けを支援する自己実現支援システムの設計／○山本永・高橋勇・白井治彦・黒岩丈介・小高知宏・小倉久和(福井大学)
- C7-4 反力デバイスをを用いた初等力学の学習支援システム／○中村学・井上将道・岩根典之・松原行宏(広島市立大学情報科学部)
- C7-5 ステレオカメラを用いたビデオタブレットの試作／○大木陽介・富永浩之(香川大学工学部)・林敏浩(香川大学総合情報基盤センター)・山崎敏範(香川大学工学部)

講演プログラム(第3日目)**8月27日(土) 9:30~11:45 研究委員会企画セッション、一般講演**

- TA-2 企画セッションA(2) : eラーニング環境のデザインと実践報告 第1会場(251講義室)
オーガナイザ 仲林清 (NTT レゾナント)・松居辰則 (早稲田大学)
- TA-2-1 高等教育におけるデジタルコンテンツ制作手法の一案／○栗山健・中島徹(株式会社学習研究社)・阪井和男・阿部直人・蛭川立(明治大学)
- TA-2-2 自動授業収録システムとその利活用
○岡部成玄・布施泉(北海道大学情報基盤センター)
- TA-2-3 手書きを用いた代表グループの公開コミュニケーションによる多人数授業支援／○長谷川健治・長谷川啓行・三原栄輔・安藤寿洋・林秀樹・掛川淳一・藤井雅弘・伊丹誠・伊藤紘二(東京理科大学基礎工学部)
- TA-2-4 大学の専門科目における「eラーニングデザイン」の指導例／○原克彦(目白大学)
- TA-2-5 看護問題解決能力育成用 e-learning 教材を使用した授業実践／○真嶋由貴恵(大阪府立大学看護学部)・吉嶺敏子(産業医科大学産業保健学部)・宗陽一郎(株) 神戸製鋼所生産システム研究所情報通信研究室)
- TA-2-6 講義と eラーニングをブレンディド授業における用語の認知度の変容／○宮地功(岡山理科大学)・吉田幸二(湘南工科大学)
- TA-2-7 同期型から非同期型遠隔講義環境への連携システム構築と CG 教育の実践報告／○松本哲(京都情報大学院大学/京都コンピュータ学院/信州大学大学院工学系研究科)
- TA-2-8 地域創成型学生参画モデル事業における e-learning の活用／○徳屋下茂・角和博・梅崎卓哉・米満潔・新富康央(佐賀大学)

TD 企画セッションD : インターネット新技術による学習環境 第2会場(252講義室)

オーガナイザ 黒瀬能幸 (近畿大学)・渡辺成良 (電気通信大学)・越智洋司 (近畿大学)

- TD-1 ICカードを利用した携帯ユビキタス授業支援システム／○樋川和伸・岡田政則(金沢学院大学基礎教育機構)・中西一夫(金沢学院大学経営情報学部)
- TD-2 電気系工学教育のための遠隔仮想実験システムの試作／○植田孝夫(北見工業大学)
- TD-3 LOM 検索システムによる学習ゲートウェイ NIME-Glad の開発と運用／○清水康敬・辻靖彦・小河原正久・高野雄二(独)メディア教育開発センター)
- TD-4 電子掲示板(BBS)を活用した多読プロジェクト支援ツールの開発／○水野邦太郎(慶応大学・上智大学)
- TD-5 専門用語のための共同制作型 Web データベース「オレンジ辞書」による学習支援環境の構築／○関本正子(立命館大学応用人間科学研究科研修生)・望月昭(立命館大学応用人間科学研究科)
- TD-6 統計情報を利用したタイピング学習システムとウェブサービス化の検討／○越智洋司(近畿大学)・脇田里子(同志社大学)・矢野米雄(徳島大学)
- TD-7 Web サービスを用いた学習者適応型分散 eラーニング環境／○田村恭久・山室健(上智大学 理工学部)

TE 企画セッションE : 第3会場(253講義室)

オープンソースソフトウェアを活用した教育実践・システム

オーガナイザ 佐々木整 (拓殖大学)・米澤宣義 (工学院大学)

- TE-1 情報教育における Moodle の活用／○山岸芳夫(金沢工業大学)
- TE-2 Moodle を活用した授業展開における学習行動の分析／○竈谷隆弘・田中洋一(仁愛女子短期大学)
- TE-3 オープンソースソフトウェア moodle をベースにしたアダプティブテストとアイテムバンク構築ツール群の開発／○秋山實(合資会社 eラーニングサービス)・今井新悟(山口大学国際センター)

- TE-4 CEAS と個別演習教材を組み合わせた教育支援システムの開発とその適用／○富田匠(関西大学大学院工学研究科)・冬木正彦(関西大学工学部)・植木泰博(関西大学先端科学技術推進機構)・柴健次(関西大学商学部)・荒川雅裕(関西大学工学部)
- TE-5 eポートフォリオを活用した日本女子大学における理系人材育成／○清水賀代・石田友美(日本女子大学理学部)・小村道昭(株)エミットジャパン)・梶田将司(名古屋大学情報連携基盤センター)・小館香椎子(日本女子大学理学部)
- TE-6 オープンソースを用いたeラーニングの効果的な運用について／○樋田稔(エスエイティエー株式会社ITラーニング事業部)
- TE-7 オープンソースを利用したプログラミング言語演習の仮想化／○小菅貴彦・外川明子・須藤貴光(日本電子専門学校コンピュータネットワーク研究科)
- TE-8 動的な透過プロキシを利用したWeb閲覧システム／○外川明子・小菅貴彦(日本電子専門学校コンピュータネットワーク研究科)
- TE-9 KNOPPIX を活用した自宅学習支援／○西木毅(大阪電気通信大学情報処理教育センター)

TF 企画セッションF：情報教育の実績と新しい展開 第4会場(260 講義室)
オーガナイザ 西野和典(九州工業大学)・斐品正照(東京国際大学)

- TF-1 ジレンマ教材を用いた情報倫理教育／○河俣英美(大阪大学大学院法学研究科博士後期課程)
- TF-2 アメリカにおける情報教育モデルカリキュラム提案の最新展開／○中條道雄(関西学院大学総合政策学部)
- TF-3 メディアリテラシー育成のための教材開発～メディアを読み解く力の育成を目的とした新聞制作を題材にして～／○田井志保里(金沢大学大学院教育学研究科)・阿濱茂樹(金沢大学教育学部)
- TF-4 中学校国語科の学習において活動意欲と言語意識を高める実践的研究—事業計画書の作成と企業向けプレゼンテーションを通して—
○豊瀬仁俊(福岡県田川市立金川中学校)
- TF-5 ユビキタス社会を作る、高校生による未来社会のランドデザイン／○吉永伸裕・中村隆敏・山口史倫(佐賀県立有田工業高等学校)・近藤弘樹(佐賀大学)
- TF-6 高等学校教科「情報」教員志望者を対象としたリーディングスの制作—情報「処理」、情報「コミュニケーション」概念を軸に—／○築雅之・竹本宜弘(高崎商科大学)
- TF-7 教科「情報」教科研修における授業運営支援システムの活用—研修経験の共有と研修知識の再利用—／○香山瑞恵(専修大学ネットワーク情報学部)
- TF-8 情報倫理ビデオ教材を活用した大学における情報教育の展開／○布施泉・岡部成玄(北海道大学情報基盤センター)

TG 特別企画セッション： 第5会場(261 講義室)
「ICTを利用した優秀教育実践コンテスト」優秀論文発表
オーガナイザ 伊東幸宏(静岡大学)

- TG-1 【奨励賞】
病弱児童の「院内学級」と大学生が作る連携クラス—生きる力を育むICT—／○西堀ゆり・山本裕一(北海道大学)
- TG-2 【奨励賞】
シミュレータを中心としたマルチメディア教材による教育／○須田宇宙・三井田淳郎(千葉工業大学)
- TG-3 【優秀賞(技術)】
ILMS “SAMURAI” の開発とe-Learning実践／○植野真臣(長岡技術科学大学)
- TG-4 【優秀賞(運用実践)】
早稲田大学eスクールの実践—スクールモデルに基づくインターネット大学—／野嶋栄一郎・浅田匡・菊地英明・金群・向後千春・西村昭治・○松居辰則(早稲田大学)
- TG-5 【優秀賞(社会連携)】
子どもたちの主体的な学びを引き出すPDA(携帯情報端末)を活用した水族館学習／○高田浩二(海の中道海洋生態科学館)
- TG-6 【最優秀賞】
1万人の既習者を生み出した「そのだインターネットキャンパス」の取り組み／○堀田博史・山本恒・植村唯那・垣東弘一・小田桐良一・宇治典貞・吉崎弘一・大久保暁正・高橋朋子・福嶋昭治・五島邦治(園田学園女子大学)・原克彦(目白大学)・伊藤剛和(奈良教育大学)・植野雅之(大阪電気通信大学)

D1 一般講演：eラーニング(4) 第6会場(262 講義室)
座長 小荒井順(能力開発工学センター)・浅羽修丈(神戸大学)

- D1-1 数学WBT教材のアクセスログを用いた学習評価に関する研究／○西村文宏(関西大学大学院総合情報学研究科)・広兼道幸・吉田均(関西大学総合情報学部)・前田亨(関西大学工学)

- D1-2 アクセスログを用いた数学 WBT 教材の評価に関する研究／○政森理恵子(関西大学大学院総合情報学研究所)・広兼道幸(関西大学総合情報学部)・前田亨(関西大学工学部)・西村文宏(関西大学大学院 総合情報学研究所)
- D1-3 WBT 教材のためのグラフ記述言語と描画システムの開発／○保井隆志(関西大学 総合情報学部)・広兼道幸(関西大学総合情報学部)・前田亨(関西大学工学部)・西村文宏(関西大学大学院総合情報学研究所)
- D1-4 小規模コミュニティ向けのコミュニケーション重視の e-ラーニングシステムの開発／○酒井勇治・間納義彦(金沢工業大学工学部)・澤本真宏・長谷川次郎(もと金沢工業大学工学部)・江見圭司(金沢工業大学情報フロンティア学部)
- D1-5 学生の性格からみた遠隔授業の参加時の心理状態に関する調査／○浅羽修丈(神戸大学大学院総合人間科学研究科)・大月一弘(神戸大学国際文化学部)・柏木治美(神戸大学国際コミュニケーションセンター)・西野和典(九州工業大学情報工学部)・横山宏・石桁正士(大阪電気通信大学総合情報学部)
- D1-6 遠隔授業での授業形態の違いによる学生の違和感に関する調査－教職課程科目の受講生を対象として－／○浅羽修丈(神戸大学大学院総合人間科学研究科)・大月一弘(神戸大学国際文化学部)・柏木治美(神戸大学国際コミュニケーションセンター)・西野和典(九州工業大学情報工学部)・石桁正士(大阪電気通信大学総合情報学部)
- D1-7 自由学習環境を実現する学習管理システムの構築／○石川貴彦(北海道大学工学系教育研究センター)・赤間清・三浦克宜(北海道大学情報基盤センター)
- D1-8 有田町と佐賀大学における e-learning 活用による地域連携／○藤井俊子・米満潔(佐賀大学)・中村隆敏(有田工業高校)・岩永正史(大有田焼振興協同組合)・梅崎卓哉・江原由裕・中野雄平・久家淳子・池田絵美・穂屋下茂・角和博・新富康典(佐賀大学)

D2 一般講演：学習コンテンツ

第 7 会場(263 講義室)

座長 中西一夫(金沢学院大学)・吉崎弘一(園田学園女子大学)

- D2-1 映像演出理論を適用した Web コミック学習教材の構築と制作／○佐伯健司・高田伸彦(金沢学院大学美術文化学部情報デザイン学科)
- D2-2 教材におけるタグ付けされた説明部分からの確認問題自動生成／○青垣徳之(静岡大学大学院情報学研究所)・酒井三四郎(静岡大学情報学部)
- D2-3 E-Learning 向けコンテンツ作成パッケージの考案／○寅田信博(九州大学病院第一外科)・清水周次(九州大学病院光学医療診療部)・井上仁(九州大学情報基盤センター学術情報メディア研究部門)・吉田素文(九州大学医学研究院医学教育学部門)
- D2-4 技術用語誤使用例のデータベース化と技術者教育への応用／○福岡久雄(松江工業高等専門学校)・和田雄次(東京電機大学)
- D2-5 e-ラーニング教材の作成を支援するシステムの開発／○吉崎弘一・堀田博史・垣東弘一・小田桐良一・高橋朋子・山本恒(園田学園女子大学)
- D2-6 留学生のための科学技術日本語教材の e-ラーニングコンテンツ化／○山本敏幸(金沢工業大学情報フロンティア学部メディア情報学科)・深澤のぞみ(富山大学留学生センター)
- D2-7 簡易的な入力方法を用いた音楽鑑賞支援に関する研究／○寺尾寛史・松浦健二・三好康夫・矢野米雄(徳島大学)
- D2-8 社会福祉実践教育における対人支援学習教材の開発と実践(その 1)－児童福祉現場編－／○松山恵美子(淑徳大学総合福祉学部)・戸塚法子(淑徳大学総合福祉学部)
- D2-9 学習欲求に適合したコンテンツと理解との関係について／家本修(大阪経済大学大学院経営情報研究科)・○楊蒼蓉(大阪経済大学大学院経営情報研究科)

8月27日(土) 13:00～15:00 一般講演 E

E1 一般講演：e-ラーニング(5)

第 1 会場(251 講義室)

座長 山本敏幸(金沢工業大学)・垣東弘一(園田学園女子大学)

- E1-1 高校生の e-ラーニングにおける心理的感想に基づく相関／○垣東弘一・堀田博史(園田学園女子大学)
- E1-2 デスク型 PC を利用した情報教育学習環境／○吉岡亨・飯倉道雄・樺澤康夫(日本工業大学)
- E1-3 ウェブ上のプログラミング実行環境を中心とした e-ラーニングシステムの構築と授業評価／○小波秀雄(京都女子大学現代社会学部)・荻野哲男(京都大学大学院情報学部)
- E1-4 数式表示可能で個人ノート機能を備えた、e-ラーニングシステムの開発／○仲信幸・江見圭司(金沢工業大学)
- E1-5 MySQL と Web3D をもちいた CG データベースを用いた教育システム／○加藤昌敏・宮本悠・矢野左恭(金沢工業大学工学部)・江見圭司(金沢工業大学情報フロンティア学部)
- E1-6 オープンソース CMS Moodle を活用した情報教育の実践／○田中洋一・笹谷隆弘(仁愛女子短期大学)
- E1-7 Constructivism の学習法を専門科目「データベース」に応用した事例報告／○山本敏幸・江見圭司(金沢工業大学情報フロンティア学部メディア情報学科)

E2	一般講演：教育実践・評価	第2会場(252 講義室) 座長 家本修(大阪経済大学)・成瀬喜則(富山商船高等専門学校)
E2-1	授業評価アンケートの質問を精選するための予備的調査/○坂本健成(九州工業大学大学院情報工学研究科)・西野和典(九州工業大学情報工学部)	
E2-2	S P Mデータと長距離輸送シミュレーションによる複数の黄砂発生源と発生量の推定/○西坂知也・日下遥(金沢工業大学)	
E2-3	初等教育者を対象としたIT研修の実践/○松下孝太郎・高垣マユミ(鎌倉女子大学児童学部児童学科)	
E2-4	コンピュータによる入力英文書の検証比較/○小堺光芳(東海大学短期大学部)・渡邊光太郎(明治学院大学)	
E2-5	漢字学習における情報機器の活用ー中学校国語科での実践ー/○高橋一夫(同志社大学大学院総合政策科学研究科)・新谷公朗(常磐会短期大学幼児教育科)・金田重郎(同志社大学大学院総合政策科学研究科)	
E2-6	日英のアンケート比較を取り入れた学習と学習効果/○成瀬喜則(富山商船高等専門学校)	
E2-7	大学における宇宙通信・リモートセンシング関係学生実験/○加藤芳信(福井工業大学工学部宇宙通信工学科)	
E3	一般講演：協調学習	第3会場(253 講義室) 座長 池田満(北陸先端科学技術大学院大学)・田村恭久(上智大学)
E3-1	協調学習のための知識構築環境 EduWiki の提案/○井上智雄(筑波大学大学院図書館情報メディア研究科)	
E3-2	個人ブックマークからのリンク集の生成と、知識共有による学習支援/○三木雅史(徳島大学工学部)・金西計英・松浦健二(徳島大学高度情報化基盤センター)・光原弘幸・緒方広明・矢野米雄(徳島大学工学部)	
E3-3	学習者にノート作成支援環境を提供する問題解決協調学習支援システム/○三原栄輔・長谷川健治(東京理科大学大学院基礎工学研究科)・安藤寿洋・林秀樹・難波晃就・藤井雅弘(東京理科大学基礎工学部電子応用工学科)・伊丹誠・伊藤絢二(東京理科大学)	
E3-4	意図を考慮したコミュニケーションモデル/○岡田政則・林有一(金沢学院大学基礎教育機構)	
E3-5	ネットワークを利用した協調教育用社会学シミュレータの構築/○森田徹(久留米大学文学部)	
E3-6	キーワード数の遷移に基づく話題認識システムの開発/○桂剛(上智大学大学院理工学研究科)・田村恭久(上智大学理工学部)	
E3-7	CSCLにおけるメタ認知を考慮した役割配分/○神田奈美(電気通信大学大学院電気通信学研究科)・渡辺成良(電気通信大学情報通信工学科)	
E3-8	個人の特性に着目した協調学習を有効にするグループ形成支援システム/○井上久祥(上越教育大学学校教育総合研究センター)・殖生加奈子(富山県庄川町立庄川小学校)	
E4	一般講演：情報教育(3)	第4会場(260 講義室) 座長 高橋参吉(千里金蘭大学)・中條道雄(関西学院大学)
E4-1	Excel VBA による統計解析システムの開発を目指した演習とその Web による授業支援/○三池克明(日本工業大学工学部システム工学科)・斐品正照(東京国際大学商学部情報システム学科)	
E4-2	P2P を利用した教材配布システムの開発/○工内慎二郎(広島工業大学大学院環境学研究科地域環境科学専攻)・喜久川政吉(広島工業大学環境学部環境情報学科)	
E4-3	モデル化とシミュレーション学習ツール TLMS を利用した授業実践/○下倉雅行(摂南大学)・佐藤万寿美(兵庫県立西宮今津高等学校)・高橋参吉(千里金蘭大学)	
E4-4	自己組織化マップを用いた学生による授業評価の分析/○難波道弘(山梨英和大学)	
E4-5	高等学校の教科「情報」のための学習教材の開発/○高橋参吉(千里金蘭大学)・西野和典(九州工業大学)・松永公廣・下倉雅行(摂南大学)・金田忠裕(大阪府立工業高等専門学校)	
E4-6	ツールを用いた3次元CGの教育実践/○矢島彰(大阪国際大学経営情報学部)・水野義之(京都女子大学現代社会学部)	
E4-7	人間学部における情報リテラシー教育ー仁愛大学の取り組みと課題ー/○宮川祐一(仁愛大学)	
E5	一般講演：情報倫理	第5会場(261 講義室) 座長 村田育也(北海道教育大学)・野部緑(京都府立桂高等学校)
E5-1	小学生のための童話型情報モラル教材の開発/○村田育也・小川原奈緒子(北海道教育大学教育学部旭川校)	
E5-2	学生の情報倫理と法意識との関係/○木川裕(武蔵野学院大学)・武井順介・宮崎智絵(立正大学)	
E5-3	高校「情報」科施行以前における学生の情報倫理/○木川裕(武蔵野学院大学)・武井順介・宮崎智絵(立正大学)	
E5-4	情報倫理と法に対する意識の相違(2)/○金山茂雄(拓殖大学商学部(経営経理・言語文化研究所))・○窪田健一(静岡英和学院大学短大部)	
E5-5	校種間交流を通じた情報倫理教育の実践ー高等学校情報科における小学生向けの教材制作ー/○野部緑(京都府立桂高等学校)・阿濱茂樹(金沢大学教育学部)・下倉雅行(摂南大学)	

E5-6 高専の共通科目「情報」実施における情報倫理知識と意識の縦断的变化(2) / ○西本実苗(関西学院大学大学院)・下倉雅行(摂南大学)・金田忠裕(大阪府立工業高等専門学校)・高橋参吉(千里金蘭大学)

E6 一般講演：語学教育

第6会場(262講義室)

座長 伊丹誠(東京理科大学)・西端律子(大阪大学)

- E6-1 英語運用能力を磨くインターネット活用法 / ○松浦宏之(太成学院大学総合経営学部)・高倉正行(高野山大学日本文化学科)・寺本光雄・吉川博史(太成学院大学総合経営学部)・李東彦(太成学院大学人間学部)
- E6-2 第二言語コミュニケーションスキルの育成を目的としたビデオカンファレンスシステムの開発 / ○山田政寛(東京工業大学大学院社会理工学研究所)・赤堀侃司(東京工業大学大学院社会理工学研究所)
- E6-3 文型選択と語彙レベル選択が可能な英語用例サイト N-Cube / ○竹内豪・野口章太郎・木原知子・韓吉令・佐野洋(東京外国語大学外国語学部)
- E6-4 中国語と日本語の差異に着目したドリル型日本語学習システムの開発 / ○盧颯(香川大学工学部)・山下直子(香川大学教育学部)・富永浩之(香川大学工学部)・林敏浩(香川大学総合情報基盤センター)・山崎敏範(香川大学工学部)
- E6-5 表現連関マップを利用して関連表現検索が行える日本語表現獲得支援システム / ○海野俊介・荒井謙一(東京理科大学基礎工学部)・掛川淳一(兵庫教育大学 学校教育学部)・藤井雅弘・伊丹誠・伊藤藤二(東京理科大学基礎工学部)
- E6-6 第二言語表現獲得支援システムにおける音声再生とプロソディ表示機構の半自動化 / ○中村宏・秋葉裕司・小松崎聖・倉山めぐみ(東京理科大学基礎工学部電子応用工学部)・掛川淳一(兵庫教育大学学校教育学部)・藤井雅弘・伊丹誠・伊藤藤二(東京理科大学基礎工学部電子応用工学部)

8月27日(土) 15:10~17:00 パネル討論会II

P2 パネル討論会II：

【4号館講堂】

「情報教育～教育現場からの提案と今後の展開～」

モデレータ：永野和男(聖心女子大学)

パネリスト：阿濱茂樹(金沢大学)・鹿野利春(石川県立金沢泉丘高校)・北野浩和(石川県教育委員会)・西野和典(九州工業大学)

指定討論者：黒田卓(富山大学)

- P2-1 情報教育～現場教員からの提案と今後の展開～ / ○永野和男(聖心女子大学)
- P2-2 中学校における情報教育の現状と課題 / ○阿濱茂樹(金沢大学)
- P2-3 高校における情報教育の現状と課題 / ○鹿野利春(石川県立金沢泉丘高等学校)
- P2-4 高大連携で進める教員養成と情報教育 / ○西野和典(九州工業大学)
- P2-5 教育行政における情報教育 / ○北野浩和(石川県教育委員会)
- P2-6 / ○黒田卓(富山大学)

8月26日(金)～27日(土) ポスター/デモセッション

8月26日 9:30~11:30

PD-A ポスター/デモンストレーション

第9会場(257小会議室)

- PD-A-1 理科教育を支援する反復再生可能型描画システム Polka～しおり機能の実装～ / ○林敏浩(香川大学総合情報基盤センター)・中山迅(宮崎大学教育文化学部)
- PD-A-2 コンセプトマトリクスに基づく物理学実験 Web 学習教材の実践と評価(デモ) / ○大島直樹(山口大学大学院技術経営研究科)・室谷心(徳山大学)・増山和子(山口大学)・浜本義彦(山口大学工学部)

PD-A ポスター/デモンストレーション

第10会場(258小会議室)

- PD-A-3 資格取得のための支援体制の確立-Microsoft Office Specialist 試験の導入-/○田所耕哉(中村学園大学流通科学部)
- PD-A-4 徳島大学 教育・研究者情報データベースを活用した講義概要(シラバス)の作成と利用 / ○三好康夫・大家隆弘(徳島大学工学部)・上田哲史(徳島大学高度情報化基盤センター)・矢野米雄(徳島大学工学部)

PD-A ポスター/デモンストレーション

第11会場(259小会議室)

- PD-A-5 地域相互理解実践における地域ステレオタイプの変容 / ○畦地真太郎(朝日大学経営学部)・藤原伸彦(鳴門教育大学地域連携センター)・崔銀姫(北海道東海大学国際化学部)・水島久光(東海大学文学部)

8月26日 17:00～18:15

PD-B ポスター／デモンストレーション 第9会場 (257 小会議室)

PD-B-1 電子ノートの構築／公開／共有を支援する学習ツール：Lapchat-／○香山瑞恵(専修大学ネットワーク情報学部)

PD-B-2 実習のできるC言語学習サイト cClipGrow／○古金谷博・藤尾聡子(システムズ・クリッパー株式会社)・鳥居隆司(椋山女学園大学)

PD-B ポスター／デモンストレーション 第10会場 (258 小会議室)

PD-B-3 情報倫理ビデオクリップ教材の制作と評価／○中西通雄(大阪工業大学)・布施泉・岡部成玄(北海道大学)・多川孝央(九州大学)・辰己丈夫(東京農工大学)・中村純(広島大学)・深田昭三(愛媛大学)・村田育也(北海道教育大学)・山之上卓(鹿児島大学)

PD-B-4 「自閉症者のためのパソコン教室及びWebコミュニティの構築」／高本 芳昭(NPO 法人ケーネット知楽市)・○阿濱茂樹(金沢大学教育学部)

PD-B ポスター／デモンストレーション 第11会場 (259 小会議室)

PD-B-5 Online RPG 環境を用いた e-Learning Platform の検討／○鳴戸照寿(北海道東海大学大学院工学研究科電子情報工学専攻)・岩崎日出夫(北海道東海大学情報教育センター)・上瀧實(北海道東海大学工学部情報システム学科)

8月27日 9:30～11:45

PD-C ポスター／デモンストレーション 第9会場 (257 小会議室)

PD-C-1 情報倫理を主体的に学習するための教材開発～疑似体験的に RPG によって学習する教材の開発～／○阿濱茂樹(金沢大学教育学部)・松蔵利明(金沢大学教育学部(学部生))

PD-C-2 「モバイル解剖プロジェクト? ! 2005」の実践～小・中学生のための携帯電話のしくみ学習をととして～／○阿濱茂樹(金沢大学教育学部／金沢まちづくり市民研究機構研究員)

PD-C ポスター／デモンストレーション第10会場(258 小会議室)、第11会場 (259 小会議室)

ポスター／デモンストレーション発表者の追加自由発表

8月27日 13:00～15:00

PD-C ポスター／デモンストレーション 第9会場(257 会場)～第11会場 (259 小会議室)

ポスター／デモンストレーション発表者の追加自由発表

～昼食の予約についてのお願い～

8月25日(木)～27日(土)の期間は、大学の夏期休暇のため、大学食堂は、25日、26日の両日は開業しますが、27日は休業しますので弁当を準備することにしました。そのため、大会ホームページから事前に昼食(定食または弁当)の予約をしていただくようにしましたので、大学食堂でご昼食をとられる方は大会前々日の8月23日(水)までに、ご予約をお願いいたしたいと存じます。

なお、大学近辺には食堂がほとんどありませんので、27日にご参加される方は必ず弁当を予約してくださいますようお願いいたします。(25日、26日の会場内でも受け付けます)

大会ホームページ：<http://jsise2005.kanazawa-gu.ac.jp/>